

週報

福岡中央
ロータリークラブ

四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか



「UNITE FOR GOOD」

2025-2026年度 国際ロータリー会長
Francesco Arezzo

よいことの
ために
手を取りあおう



「少しの成長から始まります
—1.01で成長、0.99で衰退—」
国際ロータリー第2700地区
2025-2026年度 ガバナー 濱野 良彦

「「PLUS」～少しの成長、そして確実な成長～」
2025-2026年度 福岡中央ロータリークラブ
会長 竹下 盛人 幹事 田中 明子

本日の例会 令和8年3月9日（第2141回）VOL.49 No.26

卓話

「あなたの街のオーケストラ～九州交響楽団の取組み～」
九州交響楽団 専務理事 本田一郎さん

水と衛生月間

今後の
例会予定

- ・3月16日(月) 休会
- ・3月23日(月) 卓話 2700地区 RLI委員会 篠原隆好委員長(福岡城南RC)
- ・3月30日(月) 卓話 福岡中央ローターアクトクラブ 松丸貴一会長

「早咲きの桜の下で」



この写真は、数年前に久留米つばき園の四阿で子供連れの若い家族が楽しんでいる微笑ましい光景を撮影したものです。早咲きの桜の下で今年もどこの家族がきっと春の一日を楽しんでいると思います。
山手誠之助

例会日…毎週月曜日 12:30～13:30 例会場・事務局…西鉄グランドホテル
TEL 714-0305 FAX 714-0311 E-mail fukuoka-chuo-rc@wind.ocn.ne.jp HP <http://www.fukuoka-chuo-rc.jp>

前週例会の記録(3月2日)

出席報告

前回例会 3月2日	前々回例会 2月16日
会員数 53名	会員数 53名
出席会員 48名	出席会員 45名
ビジター他 2名	修正 5名
合計 50名	免除 0名
出席率 90.57%	修正後出席率 94.34%

-来訪者内訳-

卓話 百田美砂さん・福岡城南RC1名 計2名

ロータリーソング

原 志津子 ソング委員長

・君が代 ・奉仕の理想

会長の時間

竹下 盛人会長



日本時間2月23日に閉幕した「ミラノ・コルティナ冬季オリンピック」では、日本の冬季オリンピック史上、歴代最多のメダルを獲得する素晴らしい活躍が我々を感動の世界へと導いてくれました。メダル総数24個(金メダル5個・銀メダル7個・銅メダル12個)です。

因みに、20年前同じイタリアで開催された「トリノ冬季オリンピック」では…。皆さん記憶されていますか?「金メダル1個」です。日本選手団としても「総数1」でした。そう、フィギュアスケートの荒川静香さんです。それからすれば驚異的な数字ですね。

さて、この大会でも記憶に残る感動的シーンが幾つもありました。「三浦璃未・木原龍一ペア」いわゆる「りくりゅうペア」の「逆転の金メダル」の演技は、今後伝説として語り継がれる事でしょう。又、スノーボードでの若手、10代の若者が、恐れを知らない挑戦で、空中4回転技を次々成功させ、世界を驚かせました。

そんな中、日本チームの「静かな優しさ」が現地メディアで賞賛されたそうです。

- ・送迎バスの運転手に毎回きちんと挨拶をする。
- ・控え室の備品を綺麗に片付けて部屋を出る。
- ・子供たちには、しゃがんで、サインする。

・選手村で「折り鶴」を折り、それを胸ポケットにしまい、試合に臨む。

こうした日本人らしい所作と優しさが、海外メディアでとても好意的に紹介されたいです。「挑戦・支え合い・笑顔・優しさ」といった、とても人間らしい物語を、世界に届けた大会でもあったと云えます。

さて、本日は「オリンピック憲章」と「ロータリーの理念」には似通った点が、とても多いと云うことを紹介します。フランス：クーベルタン男爵が指導し、1894年6月23日に創立したIOC(国際オリンピック委員会)と、アメリカ：シカゴにてポールハリスが指導し、1905年に創立したロータリークラブですが、共通するキーワードがあります。それは「調和」です。

オリンピズム(理念)は、「心身を鍛え、人々が理解し合い、平和な世界を築く」その為の普遍的な哲学がオリンピックです。・スポーツを通じて人間性を高め、世界の平和と調和を目指す。・スポーツ、文化、教育を融合させ、より良い生き方を創る。・努力する喜び、模範としての行動、社会的責任、倫理を尊重する。つまり「人間の尊厳を尊重し、平和で調和の取れた社会を実現する。」

一方、ロータリーは「奉仕の理想」を通して、
・世界により良い変化を生む。
・「超我の奉仕」それは「自分よりも他人を重んずる」
・すべての職業を尊重し、社会の役に立つ仕事をする。
・国際理解、親善、平和を推進する。そして「4つのテスト」です。如何でしょうか?

不思議な話があります。日本がオリンピックで初めてメダルを獲得した大会は、1920年「ベルギー・アントワープオリンピック」です。テニスで銀メダル2個を獲得しました。男子シングルス熊谷一弥、そして男子ダブルス熊谷一弥・柏尾誠一郎組です。

くしくも同年、1920年(大正9年10月20日)、「東京ロータリークラブの設立総会」が開催されました。この設立総会には24名が参加し設立されたいです。その翌年、1921年4月に「RIへの正式加盟」が承認されています。何か不思議な縁を感じませんか?

トランプ大統領就任時に、芦塚会員が云われた「歴代大統領の中で唯一、ロータリアンでは無い大統領が誕生した」と云う言葉がとても記憶に残っています。今のアメリカを見ていて、私としては「トランプ氏が、ロータリアンであって欲しかった」と強く思います。

以上「会長の時間」でした。有難う御座いました。